プログラム(案)一覧

<u>平成22年12月21日現在</u>

番号	プログラム(案)	番号	プログラム(案)
1	水害に強い国土づくり・まちづくりを行う	22	都市における良好な生活環境を確保する
2	地震に強い国土づくり・まちづくりを行う	23	日常の良好な生活環境を確保する
3	土砂災害に強い国土づくりを行う	24	安全で美しい農山漁村・中山間地を形成する
4	雪害に強い国土づくり・まちづくりを行う	25	良好な景観の形成と水・緑豊かな環境を整備する
5	地震、火災の発生時に大きな被害が発生しうる古い住宅地の危険を解消する	26	高齢者・障がい者等が安心して住み続けられる社会をつくる
6	大災害発生時の広域的な救援活動、応急対策支援等が円滑に行われるようにする	27	高齢者・障がい者等が安全にかつ安心して外出したり移動できる 社会にする
7	温暖化により激甚化する災害(高潮、ゲリラ豪雨等)に適応した国土づくり・ まちづくりを行う	28	安心して子供を生み、育てることができる社会にする
8	我が国の領土や領海、排他的経済水域等を保全する	29	不自由せず良質な水が利用できる
9	海域の利用・保全を図る	30	地域間の連携を促進し、交流人口の増加や二地域居住を推進する
10	我が国のエネルギーを安定的に確保・供給する	31	施設の効率的な利活用を通じ、地域の課題解決等を図る
11	社会資本の維持管理・更新を計画的に推進するストック型社会へ転換する	32	帰省や旅行、出張などで快適に目的地まで行ける
12	温室効果ガスの削減等により地球温暖化を防止する	33	外国人観光旅客の来訪を促進する
13	生物多様性を保全する	34	地域の特性を生かした魅力ある観光地を形成する
14	循環型社会を実現する	35	大都市の国際競争力を強化する
15	健全な水循環を確保する	36	東アジアネットワーク型の産業構造下において我が国産業を強化する
16	美しい自然環境の保全・再生を図る	37	効率的でシームレスな物流網を構築する
17	交通事故のない社会を目指す	38	大きなフレセンスを発揮させる
18	空と海の安全を守る	39	ルス喜齢化が進む地方のポテンジャルを引き出してぎわいわ新たな
19	渋滞にイライラしたり時間の浪費なく目的地に行けるようにする	40	工場や大学の進出などで雇用拡大・文化交流が推進する
20	歩いて暮らせるまちづくりを推進する	41	生鮮食品など地域の資源・商品が消費地に安く早く届けられるようになる
21	通勤や通学が便利になる	42	「新しい公共」の考え方に基づく地域づくりを進める